



梅田ふるさとセンター

**地元3社の共同事業体でリニューアル！
各社の持ち味を活かし梅田地域の魅力を発信**

緑豊かな梅田町の憩いの場「梅田ふるさとセンター」が、この春、地元の若手を中心とした新たな担い手のもとリニューアルオープンした。

同施設は平成5年に桐生市が開設し、地元住民がつくる管理組合が飲食や物販の営業を続けてきたが、高齢化などを受け令和5年度限りで営業継続を断念。令和6年4月から新たに指定管理者となり運営を担うのは、梅田町1丁目のレストラン「秀吉」を経営するキャリアジャパン（株）（青木勝利代表）、梅田町5丁目を拠点に森林・自然環境保全を目指し活動する（同）バリューフォレスト（武井沙織代表）、梅田町4丁目のアウトドアスタイルコンビニ・田中商店（貞之瀬賢人代表）の地元3社による共同事業体で、それぞれ飲食、イベント、物販を担当。地域に根付いた若い世代が中心となり、開設以来30年にわたり親しまれてきた当センター運営のバトンを受け継いだ。

飲食は好評の蕎麦をはじめ従来のメニューを継承しつつ、ファミリー層に人気の揚げ物などを追加し、う



【梅田ふるさとセンター】

- 住所／桐生市梅田町5丁目7568-1
- 電話／0277-32-1100
- 営業時間／9:00～17:00（食堂11:00～14:30）
- 定休日／月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
- @umedafurusatcenter

どんの提供も復活した。イベントでは隣接地を活用し、高湿で寒暖差が大きい梅田の地が育んだ「梅田茶」のお茶摘み体験を企画。初回から50名ほどの定員に達する大盛況で、早くも注目を集め。物販では新鮮な地元農産物のほか、お土産にも適した群馬・桐生の物産品のラインナップを強化。今後はアウトドア用品なども揃え、梅田の自然を堪能する拠点としての機能も拡充する構えだ。

3社各自の強みを活かした取組は、今後さらなる展開を見据える。梅田地域の魅力発信のキーマンとして、梅田ふるさとセンターの再出発に期待が膨らむ。